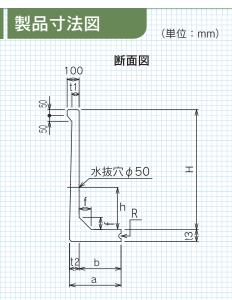
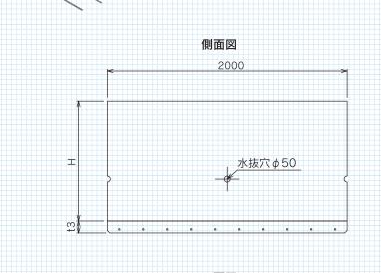
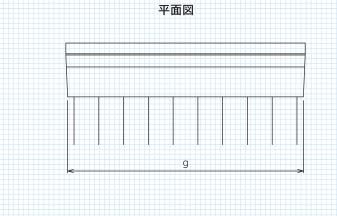
太陽光関連 工法・その他









製品寸法表

(単位:mm)

										`	丰 四・IIIII/
呼び名	Н	a	b	t1	t2	t3	f	g	h	R	参考重量 (kg)
600	600	270	200	- 60	70	80	60	1980	220	15	318
700	700		200				70	1975	240		353
800	800	320	250			90	80		260		423
900	900	380	300	00	80	90	90	1970	310		505
1000	1000	430	350			100	100		350	20	587
1200	1200	505	400		105	120	120		420		819
1400	1400	560	450	65	110	140	140	1960	490	30	997
1500	1500	570			120	150	150	1955 -	580		1,149
1600	1600	630	500	60	130	160	160		580		1,293
1700	1700	750	600	65	150	180	180	1950	600		1,622
1900	1900	870	700	05	170	200	200	1945 1940	650	40	2,022
2000	2000		700	75					700		2,127
2200	2200	940	750		190	220	220		760		2,529

張

地中線

L型水路 歩掛

1個当り質量	1日当り	1日当り	リ労務配置(人/	日)	クレーン(日)	接合材料費率	
(kg/個)	標準施工量	土木世話役	特殊作業員	普通作業員	ラレ ーフ(ロ)		
80超え 450以下	30		2.0	2.0	1.0	1.0	
450超え 800以下	28			2.0	1.0 (トラッククレーン		
800超え 1,100以下	26	1.0		2.5	4.9t吊り)		
1,100超え 1,500以下	24			2.5	410(1)3)		
1,500超え 1,900以下	22			2.5	1.0		
1,900超え 2,200以下	21			3.0	(ラフテレーンク		
2,200超え 2,600以下	19			3.0	レーン20t吊り)		

(注)

- 1.据付に伴う材料の手間含む。
- 2.接合にモルタル使用する場合は、接合材料費として労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を計上する。
- 3.上記歩掛は、平成22年度版農林水産省土地改良工事積算基準(土木工事)水路用鉄筋コンクリートL型ブロック据付歩掛より引用しております。
- 4.現場条件等により上表により難しい場合は、現場条件等に適合した機種・規格を計上する。トラッククレーンとラフテレーンクレーンは、賃料とします。

鉄筋コンクリート大型水路据付歩掛

1個当り製品長さ	1個当り質量	1日当り標準施工量 (m /日)	労	務設備(人/	∃)	クレーン		
(mm /個)	(kg /個)		土木一般世話役	特殊作業員	普通作業員	(日)	規格	接合材料費率
1000	1,000以下	18	1.0	1.0	2.0	1.0	トラッククレーン 4.9t吊	1.0
	1,000 越え 1,450 以下	16	1.0		2.5			
	1,450 越え 1,500 以下	16		1.0	2.5	1.0	トラッククレーン 4.9t吊	1.0
	1,500 越え 2,000 以下	15			2.5			
	2,000 越え 2,500 以下	14	1.0		3.0	1.0	ラフテレーン クレーン 20t吊	
	2,500 越え 3,500 以下	13	1.0		3.5			
	3,500 越え 5,500 以下	13			4.0			
	5,500 越え 7,000 以下	12			4.5			
	1,000以下	28		1.0	2.0	1.0	トラッククレーン 4.9t吊	1.0
	1,000 越え 1,450 以下	26			2.5			
	1,450 越え 1,500 以下	26			2.5			
1500	1,500 越え 2,000 以下	24	1.0		2.5	1.0	ラフテレーン クレーン 20t吊	
1500	2,000 越え 2,500 以下	22	1.0		3.0			
	2,500 越え 3,500 以下	20			3.5			
	3,500 越え 5,500 以下	20			4.0			
	5,500 越え 7,000 以下	18			4.5			
	1,000以下	34		1.0	2.0	1.0	トラッククレーン 4.9t吊	1.0
	1,000 越え 1,450 以下	32			2.5			
	1,450 越え 1,500 以下	30	1.0		2.5			
0000	1,500 越え 2,000 以下	28			3.0	1.0	ラフテレーン	
2000	2,000 越え 2,900 以下	26			3.5		クレーン 20t吊	
	2,900 越え 3,500 以下	26		1.0	3.5	1	ラフテレーン クレーン 20t吊	1
	3,500 越え 5,500 以下	26	1.0		4.0			
	5,500 越え 7,000 以下	24			4.5			

(注)

- 1.敷きモルタル以外の据付調整材を使用する場合は、材料費のみ別途計上する。
- 2.据付に伴う材料の移動手間を含む。
- 3.接合にモルタルを使用する場合は、接合材料費として労務費の合計金額に上表の率を乗じた金額を計上する。 なお、モルタル以外の接合材を使用する場合、材料費のみ別途計上する。
- 4.環境条件等により上表により難い場合は、環境条件に適合した機種・規格を計上する。 トラッククレーンとラフテレーンクレーンは賃料とします。
- 5. は、平成22年度農林水産省土地改良工事積算基準(土木工事)鉄筋コンクリート大型水路据付より引用しています。
- 6.基礎工は別途計上となります。